

ストップ結核パートナーシップ日本活動報告(2021年1月～3月)

世界結核デー関連

1. 世界結核デー2021 with HELLO KITTY CHANNEL

サンリオのグローバルキャラクターであり、Stop TB Partnership の TB チャンピオンであるキティの YouTube チャンネル(HELLO KITTY CHANNEL、SDGs応援@ハローキティ)と連携し、世界結核デーのオンライン上のキャンペーンを行うことを企画し、サンリオ(日本)と接触していたが、ストップ結核パートナーシップ(ジュネーブ)と Sanrio GmbH とストップ結核パートナーシップ(ジュネーブ)との契約に抵触するため、不可となった

2. 2021年世界結核デー セミナー The Clock is Ticking - 結核更なる緊急事態宣言 -

日時: 2021年3月26日 17:00～18:45

形式: Zoom(招待制)

共催: (特活)ストップ結核パートナーシップ日本

第61回 日本社会医学学会総会、(公財)結核予防会

後援: (公財)日本WHO協会、(特活)ストップ結核パートナーシップ関西

目的: 「Step Up for TB 2020」を活用して、世界の結核とその対策の現状と課題を知る。

アジアに焦点を置き、患者さんの現状、新型コロナウイルス感染症蔓延に影響される結核対策やデジタル技術活用等について、WHO西太平洋事務局(WPRO)より、実際の話聞く。そのなかでグローバルな結核課題、特にアジアの実情から、日本の社会医学や地域医療について考える。

申し込み URL: <https://forms.gle/q4WfMycTe3jMm3gM8>

耐性結核新薬開発基金関連

3. 運営委員会開催(3月17日)

目的: ケニアと日本会場で対面と遠隔での会議費として 250 万円が承認されたが、Zoom での開催となった(3/16)。修正見積もり等の扱いや対応を議論する。

4. MDR サミット(3月18日)

主催: 日本リザルツ、

共催: ストップ結核パートナーシップ、グローバルファンド

協力: 在ケニア日本国大使館、JICA、JETRO、厚生労働省、外務省、ケニア投資庁、トヨタケニア

日時: 2021年3月18日(木) 15:00-

場所: 完全オンライン、50人程度(クローズド)

目的: ケニアの薬剤耐性結核終息に向けて、日本の知見を活用するためのアドボカシー

詳細 プログラム参照

※耐性結核新薬開発基金の助成により開催

5. 結核注意喚起ポスター

新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年1-6月を前年同期と比較すると、医療機関(-10%)、定期健診(-27%)、接触者健診(-37%)による発見が減少している。医療機関を受診しない人が増えたとみられ、発

見の遅れが懸念されることから、ポスターを診療所、病院等に掲示し、結核への注意意識醸成、患者の発見へつなげる。

協 賛: 日本 BD

後 援: 厚労省(審査中)、日本医師会、結核予防会

配布先: 働きかけ中

6. ストップ結核ジャパンアクションプラン

2020年11月、5者案完成。議連事務局が預かり、議連での承諾方法を検討。

会長、副会長の承諾を得、議連の承諾とみなす方向で進める(3/10)

7. 2020年会計監査 (3/5)